

【3-2】日常生活支え合い実践事業

憩いの場所づくり (小浜市)

基礎情報

実施地域 小浜市口名田地区
実施主体 小浜市
所在地 小浜市中井4 1 - 9
代表者 小浜市長 松崎 晃治



平成23年度の事業概要

口名田公民館に健康器具を整備し器具を使つての集いの広場を開催する。

口名田公民館1階にはたくさんの人が集まれる場所がないため2階での開催となるが、高齢者にとっては階段の上り下りが大変であるため参加が少ない。

階段手すりを取り付け、高齢者が集まれる場所を作る。

現在の活動状況

口名田公民館は地区民の集まる場所であり、2階ホールへの階段手すりを設置することにより、むらづくり推進委員会の企画行事等の参加がおこなわれている。

高齢者芸能部や、もみじ会（踊りサークル）による踊りの練習や活動が行われている。

地区民によるふれあいサロンで輪投げなどを使ったミニ運動会が開催されている。

事業の実績、成果

健康器具の中で輪投げは人気があり、地区のサロンや公民館で頻繁に使用し活動している。

2階ホールへの手すりを設置することにより、高齢者のサークル活動が増えつつある。

工夫した点

公民館たよりに階段の手すり取り付け、健康器具の活用について掲載し利用を呼びかけた。



事業の財源

平成23年度で地域支え合い体制づくり事業補助金で口名田公民館に健康器具を配布し、階段手すりの設置を行った。

その後の居場所づくりの運営は市の一般財源。

課題

輪投げは人気がありよく使われてはいるが他の健康器具の活用が少ない。

今後の目標

高齢者だけでなく地域の中で多くの人が健康器具を利用できるよう世代間交流行事を行う。



団体からのメッセージ

家に閉じこもらず、どんどん出かけてきて下さい。
健康器具を使い、健康で長生きの口名田地区を目指しましょう。